



## 2026年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2026年2月12日  
東

上場会社名 株式会社NextOne 上場取引所  
 コード番号 7094 URL <https://www.nex-tone.co.jp/>  
 代表者 (役職名) 代表取締役CEO (氏名) 阿南 雅浩  
 問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役 (氏名) 渡邊 史弘 (TEL) 03-5475-5029  
 配当支払開始予定日 —  
 決算補足説明資料作成の有無 : 有  
 決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

## 1. 2026年3月期第3四半期の連結業績(2025年4月1日~2025年12月31日)

## (1) 連結経営成績(累計)

(％表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年3月期第3四半期	15,306	7.4	886	52.6	906	50.7	568	33.6
2025年3月期第3四半期	14,252	63.0	581	13.4	601	17.2	425	5.4

(注) 包括利益 2026年3月期第3四半期 616百万円(109.3%) 2025年3月期第3四半期 294百万円(△21.8%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2026年3月期第3四半期	58.26	—
2025年3月期第3四半期	43.66	—

(注) 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

## (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2026年3月期第3四半期	14,893	6,344	35.9
2025年3月期	14,831	5,715	32.1

(参考) 自己資本 2026年3月期第3四半期 5,341百万円 2025年3月期 4,758百万円

## 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2025年3月期	—	0.00	—	0.00	0.00
2026年3月期	—	0.00	—	—	—
2026年3月期(予想)	—	—	—	20.00	20.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

## 3. 2026年3月期の連結業績予想(2025年4月1日~2026年3月31日)

(％表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	23,000	18.5	1,800	79.1	1,800	75.0	1,200	73.3	123.00

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更 : 無  
新規 一社 (社名) 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注) 詳細は、添付資料 8 ページ「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 (四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)

2026年3月期3Q	9,940,800株	2025年3月期	9,940,800株
2026年3月期3Q	172,450株	2025年3月期	180,563株
2026年3月期3Q	9,764,530株	2025年3月期3Q	9,754,542株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数 (四半期累計)

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー : 無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社グループが現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料 3 ページ「1. 経営成績等の概況 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

(決算補足説明資料及び説明動画の入手方法)

決算補足説明資料は2026年2月12日(木)にTDnetにて開示するとともに当社ウェブサイトに掲載いたします。また、決算説明動画を後日当社ウェブサイトに掲載する予定であります。

## ○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況 .....	2
(1) 当四半期連結累計期間の経営成績の概況 .....	2
(2) 当四半期連結累計期間の財政状態の概況 .....	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	6
四半期連結損益計算書 .....	6
四半期連結包括利益計算書 .....	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	8
(継続企業の前提に関する注記) .....	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	8
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用) .....	8
(セグメント情報等の注記) .....	9
(キャッシュ・フロー計算書に関する注記) .....	10

## 1. 経営成績等の概況

### (1) 当四半期連結累計期間の経営成績の概況

当社グループが事業を展開する音楽関連市場は、一般社団法人日本レコード協会の調べによりますと、音楽ソフト（音楽ビデオ含む）の生産金額は前年同期比105%（2025年1月～12月）、有料音楽配信売上金額は前年同期比108%（2025年1月～9月）と、順調に推移しております。

音楽配信売上の内訳をみると、ダウンロードは縮小傾向にあるものの、当社グループの業績において牽引役となっているサブスクリプション型を中心としたストリーミング配信市場は引き続き拡大しております。ただし、その伸び率は足元では緩やかに推移しております。

このような状況の中、当社グループは2025年5月に公表した中期業績計画の達成に向け、以下の取り組みを実施いたしました。

- ・海外での著作権使用料徴収の精度向上
- ・取扱原盤に係る放送二次使用料の再分配業務の開始
- ・キャストサービスにおける体制強化
- ・デジタルコンテンツディストリビューション（以下、「DD」）事業におけるゲーム音楽に特化した新たな取り組みの開始
- ・子会社である株式会社レコチョクにおける新しいDDサービス「FLAGGLE」の提供開始及び法人向け原盤利用許諾スキーム「レコチョク play」の提供開始
- ・子会社である株式会社NexToneシステムズにおける音楽出版社業務をDX化する著作権管理クラウドサービス「Virco」の提供開始

また、著作権管理事業、DD事業、音楽配信事業を中心に、継続的に以下の取り組みを行っております。

- ・公平・公正かつ透明性の高い著作権使用料の徴収・分配
- ・著作物利用に対する迅速かつ柔軟な対応
- ・各事業間シナジーを活かした複合的な提案による管理楽曲数及び取扱原盤数の拡大
- ・楽曲・コンテンツの更なる利用促進
- ・権利者へのきめ細やかなサービスの提供
- ・DX推進やAI活用による業務効率化
- ・インフラコストを中心としたコスト削減

以上の結果、当第3四半期連結累計期間の経営成績は、売上高は15,306百万円（前年同期比107.4%）と増収となりました。利益面では、増収効果及びコストコントロールが奏功し、営業利益は886百万円（前年同期比152.6%）、経常利益は906百万円（前年同期比150.7%）、親会社株主に帰属する四半期純利益は568百万円（前年同期比133.6%）と大幅増益となりました。

セグメントごとの経営成績は、本日TDnetで開示した「2026年3月期第3四半期決算説明資料」において記載しております。

## (2) 当四半期連結累計期間の財政状態の概況

## (資産)

当第3四半期連結会計期間末における資産は、前連結会計年度末に比べて61百万円増加し、14,893百万円となりました。これは主に、流動資産が12百万円減少した一方で、固定資産が73百万円増加したことによるものであります。

流動資産の減少は主に、レコチョクグループ(株式会社レコチョク及び株式会社エッグス)における本社移転に伴う移転補償金の受領に係る未収入金の減少215百万円及び未収消費税の減少46百万円があった一方で、現預金が236百万円増加したことによるものであります。固定資産の増加は、主にシステム開発に伴うソフトウェア等が167百万円増加した一方で、顧客関連資産及びのれん等の償却に伴う減少94百万円によるものであります。

## (負債)

当第3四半期連結会計期間末における負債は、前連結会計年度末に比べて568百万円減少し、8,548百万円となりました。これは主に、流動負債の減少398百万円に加え、固定負債が169百万円減少したことによるものであります。

流動負債の減少は主に、買掛金の減少315百万円によるものであり、当社のDD事業及びキャスティング事業における権利者へのロイヤリティの分配等による減少105百万円、レコチョクのソリューション事業を中心とした減少186百万円、エッグスのDD事業における減少39百万円によるものであります。固定負債の減少は主に、取締役退任に伴う退職慰労金の支給による長期未払金の減少119百万円及び従業員の退職に伴う退職給付に係る負債の減少39百万円によるものであります。

## (純資産)

当第3四半期連結会計期間末における純資産は、前連結会計年度末に比べて629百万円増加し、6,344百万円となりました。これは主に、利益剰余金の増加568百万円及び、非支配株主持分の増加46百万円によるものであります。

利益剰余金の増加は、親会社株主に帰属する四半期純利益の増加によるものであります。

## (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2026年3月期の連結業績予想につきましては、2025年5月13日に公表いたしました通期の連結業績予想から変更はありません。

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社グループが現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2025年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	9,629	9,865
売掛金	1,744	1,682
仕掛品	12	14
その他	887	698
貸倒引当金	△1	△1
流動資産合計	12,272	12,259
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	191	145
工具、器具及び備品（純額）	41	56
有形固定資産合計	232	201
無形固定資産		
のれん	13	1
顧客関連資産	239	188
ソフトウェア	1,397	1,508
その他	139	195
無形固定資産合計	1,789	1,893
投資その他の資産		
繰延税金資産	235	241
差入保証金	258	249
その他	43	47
投資その他の資産合計	537	538
固定資産合計	2,559	2,633
資産合計	14,831	14,893

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2025年12月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	3,436	3,121
未払金	4,336	4,413
未払法人税等	310	87
賞与引当金	245	199
役員賞与引当金	35	41
その他	206	308
流動負債合計	8,570	8,172
固定負債		
退職給付に係る負債	67	27
その他	478	348
固定負債合計	545	376
負債合計	9,116	8,548
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	1,218	1,218
資本剰余金	758	758
利益剰余金	3,072	3,641
自己株式	△288	△276
株主資本合計	4,760	5,342
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△2	△0
その他の包括利益累計額合計	△2	△0
非支配株主持分	956	1,002
純資産合計	5,715	6,344
負債純資産合計	14,831	14,893

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

## 第3四半期連結累計期間

(単位:百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自2024年4月1日 至2024年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自2025年4月1日 至2025年12月31日)
売上高	14,252	15,306
売上原価	10,771	11,439
売上総利益	3,481	3,867
販売費及び一般管理費	2,900	2,980
営業利益	581	886
営業外収益		
受取利息	0	9
受取配当金	1	1
保険解約返戻金	15	—
保険金収入	—	7
その他	3	3
営業外収益合計	22	21
営業外費用		
固定資産除却損	—	0
為替差損	1	0
その他	0	—
営業外費用合計	1	1
経常利益	601	906
特別損失		
固定資産除却損	34	—
投資有価証券評価損	5	—
特別損失合計	40	—
税金等調整前四半期純利益	561	906
法人税等	281	292
四半期純利益	279	614
非支配株主に帰属する四半期純利益又は非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△146	45
親会社株主に帰属する四半期純利益	425	568



四半期連結包括利益計算書  
第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年12月31日)
四半期純利益	279	614
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	14	2
その他の包括利益合計	14	2
四半期包括利益	294	616
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	433	570
非支配株主に係る四半期包括利益	△138	46

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

税金費用については、当第3四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(セグメント情報等の注記)

## 【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント				その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	著作権 管理事業	DD事業	音楽配信 事業	計				
売上高								
外部顧客への売上高	964	6,889	5,597	13,451	801	14,252	—	14,252
セグメント間の内部 売上高又は振替高	117	202	—	320	347	668	△668	—
計	1,082	7,092	5,597	13,771	1,149	14,920	△668	14,252
セグメント利益又は 損失(△)	476	675	972	2,124	△328	1,796	△1,215	581

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、キャストイング事業、システム開発・保守運用事業、ソリューション事業、エージェント事業等を含んでおります。

2. セグメント利益又は損失(△)の調整額△1,215百万円には、各報告セグメントに配分していない全社費用△1,198百万円及びセグメント間取引消去△16百万円が含まれております。

3. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

## 2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

## II 当第3四半期連結累計期間(自 2025年4月1日 至 2025年12月31日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント				その他 (注)1	合計	調整額 (注)2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)3
	著作権 管理事業	DD事業	音楽配信 事業	計				
売上高								
外部顧客への売上高	1,040	7,422	5,799	14,261	1,044	15,306	—	15,306
セグメント間の内部 売上高又は振替高	104	175	—	280	384	664	△664	—
計	1,144	7,597	5,799	14,541	1,429	15,971	△664	15,306
セグメント利益又は 損失(△)	471	747	1,192	2,411	△291	2,119	△1,232	886

(注)1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、キャスティング事業、リユースプロダクト事業、システム開発・保守運用事業、ソリューション事業、エージェント事業等を含んでおります。

2. セグメント利益又は損失(△)の調整額△1,232百万円には、各報告セグメントに配分していない全社費用△1,212百万円及びセグメント間取引消去△20百万円が含まれております。

3. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

## 2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第3四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第3四半期連結累計期間に係る減価償却費(のれん及び顧客関連資産を除く無形固定資産に係る償却費を含む。)、のれんの償却額及び顧客関連資産償却額は、次のとおりであります。

	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年12月31日)
減価償却費	549百万円	481百万円
のれんの償却額	12百万円	12百万円
顧客関連資産償却額	51百万円	51百万円